

京都FM丹波放送 第51回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成29年3月30日(火)午後6時～

2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム

3. 出席状況 総委員数 5名
出席委員数 3名
出席委員の氏名 藤田 佳宏 委員
河口 珠輝 委員
前田 竹司 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役 松井喜久夫
取締役 水嶋孝彦

4. 議題 1) 京都FM丹波放送局概況報告
2) 放送番組全般に対するご意見
3) その他

5. 議事の概況

- 1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。
- 2) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役松井喜久夫が答申した。
- 3) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。
- 4) その他、代表取締役松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が行われた。

6. 審議の内容

1) 京都FM丹波放送局概況報告

代表取締役 松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。

・ 年末年始放送について

1日と2日に年末年始特別番組として

ご当地キャラ・ヒーロー・アイドルに出演していただき放送

・ 開局9周年記念特別番組について

これまでにご出演頂いた方からのメッセージや

F M丹波への思いなどを放送

- ・市民参加型バラエティ番組の企画について

市民参加型のバラエティ番組を企画中

講習を受けた市民パーソナリティや高校・大学生などで

月曜日～金曜日に1時間のバラエティ番組を企画

2) 放送番組全般に対するご意見

藤田委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り

(委員) 市民参加型のバラエティ番組について詳しく

(事務局) 福知山の情報を取り扱った自主制作番組が少ないという声のある中

これまでに講習を受けた市民パーソナリティも10人を超えており

また、高校や公立大学の学生などの活躍が目立つ中でその活躍を放送でも発揮してほしい。また、ご当地アイドルについては活発な活動で話題を呼んでいる。

こういった方々に出演頂いて生放送での日替わりのバラエティ番組として企画している。

(委員) テレビでもただ街歩きをするような番組はつつい面白くて見ているのだがラジオでその様な企画はできないか。

(事務局) ぜひ企画していきたい。テレビでは絵があるので喋らなくても間が持つがラジオの場合は喋ってない部分はカットすることになるので収録時間がかなり負担になる部分がある。

3) その他

代表取締役社長松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。

藤田委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第51回番組審議会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き 平成29年 5月1日

ホームページに掲載 平成29年 5月1日